

身体障害者等の方に対する自動車税の減免について

岡山県

岡山県では、身体障害者等の方が使用する自動車について、一定の要件を満たす場合、申請により自動車税を減免することとしています。

1. 減免の要件

(1) 減免の対象となる自動車

身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳の交付を受けている方のために使用する自家用自動車（営業用は対象外）で、次の条件を満たすもの

区分	所有(取得)者(※1)	運転者	使用目的
身体障害者	18歳以上	原則として本人(※2)	問わない
	18歳未満	本人又は生計を一にする者	専ら障害者の通学(園)、通院、通所、通勤、帰省帰寮又は生業のために使用すること(※3)
知的障害者 精神障害者	本人又は生計を一にする者	本人	問わない
		生計を一にする者	専ら障害者の通学(園)、通院、通所、通勤、帰省帰寮又は生業のために使用すること(※3)

※1 割賦販売等で自動車の売主が所有権を留保している場合は、自動車検査証記録事項の使用
者となります。

※2 身体障害者の方が18歳未満のときから減免を受けていた自動車（生計を一にする者が所有するもの）での減免継続の場合、生計を一にする者も該当します。

※3 定期的に週1日以上又は月4日以上、今後6か月以上継続して、いずれかの用途で障害者の方の送迎に使用することをいいます。

介護保険サービスへの通所、入院中、老人福祉施設入所中の場合は対象となりません。

(2) 減免の対象となる障害の範囲

① 身体障害者

障害の区分	障害の程度(級別)	
	本人運転の場合	生計同一者運転の場合
視覚障害	1級～3級・4級の1	同左
聴覚障害	2級・3級	同左
平衡機能障害	3級	同左
音声機能障害	3級(気管を開口している者に限る)	同左
上肢機能障害	1級・2級	同左
下肢機能障害	1級～6級	1級～3級
体幹機能障害	1級～3級・5級	1級～3級
乳幼児期以前の非進行性脳病変による運動機能障害	上肢機能	1級・2級 (一上肢のみのものを除く)
	移動機能	1級～6級
心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこう又は直腸・小腸の機能障害	1級・3級	同左
ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害	1級～3級	同左
肝臓機能障害	1級～3級	同左

※ 減免の対象となるかどうかは、「障害の区分」ごとの級別により判定します。障害が複数ある場合は、手帳の総合級だけでは判定できないので、対象となるかどうかはお問い合わせください。

- ② 知的障害者 療育手帳の障害の程度が「A」で、次の判定年月が未経過であること。
- ③ 精神障害者 障害等級が「1級」で、自立支援医療費（精神通院医療）の支給認定を受けていること。
- ④ 戦傷病者 戦傷病者手帳をお持ちの方は、お手数ですが、個別にお問い合わせください。

2. 減免申請手続き（自動車の変更をする場合や初めて減免を受ける場合の手続き）

（1）減免申請の対象・期限等

① 新たに取得する自動車で減免を受ける場合

減免を受けることができるのは、軽自動車を含めて、障害者の方1人につき1台です。

なお、移転登録や3月に新規登録の場合は自動車の登録時に自動車税はかかりませんが、翌年度の自動車税について申請することができます。

自動車の取得形態	減免を受けている自動車等の処分状況等	減免申請の対象		減免申請期限	減免申請窓口
		取得年度の自動車税（月割り）	翌年度の自動車税		
新規登録 〔新車〕 〔中古車〕	<該当車なし>	○	○	減免申請自動車の取得の登録の日から1か月以内（※2）	自動車登録の際に行う減免申請 ▶ 備前県民局税務部課税課自動車審査班 上記以外の減免申請 ▶ 住所地を管轄する県民局税務部課税課
	抹消登録	○（※1）	○		
	移転登録（名義変更）	×（※1） （減免不可）	○		
	未処分	× （減免不可）	× （減免不可）		
移転登録 （名義変更）	<該当車なし>	— （課税対象外）	○		
	抹消登録	— （課税対象外）	○		
	移転登録（名義変更）	— （課税対象外）	○		
	未処分	— （課税対象外）	× （減免不可）		

※1 減免を受けている自動車（前車）がある場合に、新たに取得する自動車にかかる自動車税（月割り）の減免を受けるためには、前車の抹消登録が申請の日までに完了している必要があります。前車を移転登録により手放す場合には、新たに取得する自動車にかかる自動車税（月割り）は減免対象となりません。

なお、前車の抹消登録が減免申請自動車の新規登録の翌月となった場合には1か月分の自動車税が減免対象となりませんのでご注意ください。

※2 例えば、10月5日に自動車の取得登録をした場合は、11月5日が申請期限となります。登録から1か月後の日が土日、祝日、年末年始の場合は、翌開庁日が申請期限となります。

② 4月1日より前から所有している自動車で減免を受ける場合

減免申請期間	減免申請の対象		減免申請窓口
	申請年度分	翌年度分	
4月1日から納期限の日まで	○	○	住所地を管轄する 県民局税務部課税課
上記以外の期間	×	○	

※ 納期限（5月末日）の直前は窓口が大変混み合いますので、余裕をもって申請してください。

(2) 減免申請書類等 (●は必須, ○は備考欄を参照してください。)

※ 必要書類②③④記載の住所は、いずれも現住所となっている必要があります。

必要書類	運転される方		生計同一者		備考
	本人		同居	別居	
① 減免申請書	●		●	●	用紙は申請窓口にあります。
② 身体障害者手帳, 療育手帳, 精神障害者保健福祉手帳又は 戦傷病者手帳 (原本. 写は不可)	●		●	●	お持ちの手帳を全てご持参ください。 <u>精神障害者の方は、自立支援医療受給者証(精神通院)も必要</u>
③ 申請対象車を運転される方の 運転免許証 (原本又は両面の写) マイナ免許証のみの場合は下記※1参照	●		●	●	運転補助装置が免許の条件となっている場合は、原則として現車を確認します。
④ 最新の自動車検査証記録事項 (写)	●		●	●	自動車登録と同時申請では持参不要
⑤ 世帯全員の住民票 (続柄が記載された3か月以内のもの)	○		●	●	本人運転では、自動車の所有者が生計同一者である場合のみ必要
⑥ 戸籍謄本等 (障害者と自動車の所有者 又は運転者との関係がわかるもの)	○		○	○	障害者と自動車の所有者又は運転者が別姓かつ別世帯の場合のみ必要
⑦ 生計同一を証する書類 (証明書: 3か月以内に証明されたもの)	○			●	本人運転では、自動車の所有者が別居の場合に必要
⑧ 使用目的証明書 (3か月以内に証明されたもの)			●	●	<u>送迎要件の確認のため、事前に県民局へお問い合わせください。</u> 用紙は申請窓口にあるほか、岡山県ホームページからダウンロードできます。
⑨ 減免対象自動車の抹消登録を証する 書類又は名義変更後の自動車検査証 の記録事項がわかるもの	○		○	○	減免を受けている自動車がある場合に必要

※1 マイナ免許証(免許情報が記録されたマイナンバーカード)のみをお持ちの場合は、「マイナポータル又はマイナ免許証読み取りアプリで表示した免許情報を印刷した書類」もしくは「マイナポータル又はマイナ免許証読み取りアプリで表示した免許情報画面の提示」が必要です (いずれも氏名等が表示されたもの)。

※2 「同居」及び「別居」は、障害者の方と自動車を運転される方との状況をいいます。

※3 身体障害者等のみで構成される世帯の方の減免申請書類等については、個別にお問い合わせください。

3. 減免額について

税額が減免上限額を超える場合は、上限額を超える部分の納付が必要です。5月上旬に納税通知書をお送りしますので、納税をお願いします。

新規登録のときに課される自動車税は、これらの額を月割りにした額が上限となります。上限額を超える部分は減免対象自動車の登録時に納付いただきます。

グリーン化特例	減 免 上 限 額 (年額)
適用なし (通常税率)	45,000円
重 課	51,700円
軽 課	11,500円

※ 税額・減免額・納付額は、『グリーン化特例』の適用によって変わります。

4. 減免継続申請の手続き

減免申請により減免となった方には、毎年11月に翌年度の減免継続申請のご案内をお送りします。

引き続き減免の要件に該当し、減免の継続を希望される方は、所定の期限までに必要書類を添付して申請書を提出してください。

5. 注意事項

- (1) 減免申請後、障害の種類及び程度、住所、氏名、自動車の使用状況など、申請時の内容に変更が生じた場合は、県民局税務部に必ず届出をしてください。
- (2) 岡山県外に転出した場合は、県外プレートに変更登録をしてください。転出先での減免の要件や手続きについては、転出先の都道府県へお尋ねください。
- (3) 減免対象自動車を手放す場合（他人への譲渡等）や、使用しない場合（故障、車検切れ等）には、運輸支局で名義変更又は抹消の登録をしてください。

★構造上身体障害者等の利用に供する自動車(福祉車両)に係る自動車税の減免制度について

構造上身体障害者等の利用に供するための自動車(福祉車両)で一定の要件に該当する場合、申請により自動車税の減免を受けられる場合があります。詳しくは「構造上、身体障害者等の利用に供する自動車(福祉車両)に係る自動車税の減免のしおり」をご覧ください。

減免申請窓口・お問い合わせ先

お問い合わせの際は、お手元に手帳や自動車検査証の記録事項がわかるものをご用意ください。

◎自動車登録の際に行う減免申請の窓口

備前県民局税務部課税課自動車審査班 ☎ 086(286)8770 FAX 086(286)8777
〒701-1133 岡山市北区富吉5301-8 (岡山県自動車会館23番窓口)

◎上記以外の減免申請の窓口

備前県民局税務部課税課自動車課税班 ☎ 086(233)9844 FAX 086(224)2859
〒700-8604 岡山市北区弓之町6-1 (岡山県中小企業会館1F)

・管轄地域 岡山市, 玉野市, 備前市, 瀬戸内市, 赤磐市, 和気町, 吉備中央町

備中県民局税務部課税課自動車課税班 ☎ 086(434)7071 FAX 086(427)5344
〒710-8530 倉敷市羽島1083

・管轄地域 倉敷市, 笠岡市, 井原市, 総社市, 高梁市, 新見市, 浅口市, 早島町, 里庄町, 矢掛町

美作県民局税務部課税課事業課税班 ☎ 0868(23)1272 FAX 0868(24)3445
〒708-8506 津山市山下53

・管轄地域 津山市, 真庭市, 美作市, 新庄村, 鏡野町, 勝央町, 奈義町, 西粟倉村, 久米南町, 美咲町

※各県民局の地域事務所では減免申請を受け付けていませんので、ご了承ください。

※軽自動車税の減免については、軽自動車の定置場の市町村にお問い合わせください。